

衆政会 会派視察報告

3月26日から27日、山口県岩国市いわくにで視察を行った。

岩国本郷研究所においては、国内では栽培が難しいといわれている薬草カシノウの栽培を7年間かけて研究し国内産カシノウの生産を成功させ全国に試験栽培場を各地の行政と協力して生産していくとのことだった。

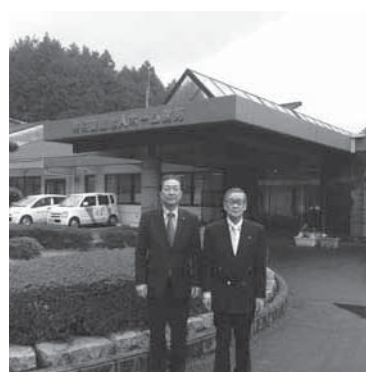


岩国本郷研究所

老人介護施設「錦苑」では、錦町自体が高齢化率が約70%で、過疎化が進みすでに限界集落もあるため、老人施設として地域を回り元気確認や買い物などの手伝いをしコミュニケーションをモットーに地域活性化を行っていた。

岩国駅前新しく出来た介護老人福祉施設「ヴィータ」では、総合病院を併設することで高齢者の健康管理を徹底しており、設備も空間も最高で最適な生活を送れる施設であった。

施設の視察を行い大変有意義であった。



老人介護施設 錦苑

議会運営委員会 視察報告

5月14日から16日にかけて視察を行った。

東京都稲城市いなぎでは、政務活動費の使用基準について、議会内に設置した検討委員会での議論を経て、使途マニュアルを作成している。また、常任委員会の所管事務調査の充実のため、特定の事項を1〜2年かけて調査し、政策提言に結びつけているとのこと。

千葉県流山市ながれやまでは、議会基本条例の目的が達成されているか検証を行い、その結果を公表している。一般質問では、プロジェクトやスクリーンが活用されていた。また、議会報告会を年2回、4会場で実施。参加者はあまり多くないが、参加人数よりも、市民との意見交換の充実を重要視しているとのこと。愛知県豊田市とよたでは、政務活動費について、議員報酬等審議会の答申などを



流山市議会



豊田市議会

踏まえ、議員提案で条例改正により増額を行っている。また、予算及び決算の審査は、議長を除く全議員による常任委員会を設置、各常任委員会と同じ委員で構成される「分科会」方式で行っている。

今回の視察事項を参考に、本市議会においても更に議会改革を推進していく所存であります。

第5回市議会報告会を開催しました

今回は、市民の皆さまにより近く、身近な報告会にしたいとの思いから、会場をサンホールから大会議室へ移しての開催でした。当日の会場設営や受付は議員全員で協力して行い、72名の方々にご来場いただきました。

質疑応答では、たくさん質問をいただき、活発な意見交換ができました。会場を小さくしたことで、市民の皆さまと議員の距離が近くなった効果であると嬉しく感じました。

閉会後は「大変なためになった」との声かけや、来場者アンケートで「今までが一番良かった」との感想もいただきました。今後も、よりよい議会報告会を研究してまいります。



5月8日午後7時 ふれあい文化センターにて

地域建設委員会 視察報告

5月19日から21日の3日間、行政視察を行った。

**兵庫県尼崎市**では、女性消防団「あまがさきファイヤーフェアリーズ」の活動を視察した。平成5年に結成された歴史ある女性消防団は、火災出動、防火防災普及啓発活動、救急指導等を積極的に行い男性団員と共に活躍されていた。**西宮市**では、被災者支援システムについて視察した。総務省推薦のこのシステムは、阪神・淡路大震災の際に、西宮市職員が自ら試行錯誤を繰り返して作り上げ、実践で使用された被災者支援ソフトである。経験を基に作成された素晴らしいシステムで、本市においても導入する必要がある。



西宮市情報センター

**広島県江田島市**では、狭あい道路でも通行可能な、軽自動車ベースに作られた救急車を視察した。高規格救急車同様の装備で、価格は3分の1程度、なんと隊員3名と傷病者1名が乗車可能

であり、大いに活躍していた。



江田島市

いずれも今後の市政運営に大変参考となる、有意義な視察であった。

市民厚生委員会 視察報告

5月26日から28日の3日間の日程で行政視察を行った。

**大阪府高槻市**では、「税等の徴収向上の取組み」について調査を行った。同市においては、徴収職員のチーム編成、市職員による独自の滞納整理システムを開発しての事務改善、組織体制の見直し、職員のスキルアップのための課内研修、新たな滞納者を増やさないために納税のご案内センターを導入していた。

**滋賀県草津市**では、「保育士の確保」について調査を行った。同市においては、保育士を確保するために、特徴的な取組みとして、市単独で、私立保育所に委託しての潜在保育士への研修事

業「保育士再就職トライアル研修」を実施していた。



草津市

**兵庫県尼崎市**では、「ヘルスアップ尼崎戦略事業」について調査を行った。同市において同事業は、医療費適正化に向けての取組みとして始められ、特定健康診査の受診率向上のために、地域に向いての出前健診、健診べんり帳の全戸配布など様々な取組みを実施していた。全体として体系的な取組みが特徴的だった。



尼崎市

全国市議会議長会表彰

去る5月28日に開催された第90回全国市議会議長会定期総会において、長年の議員活動を通じて、地方自治の発展と市政の振興に貢献した市議会議員の功績に対し、表彰が行われました。

本市議会からは、勤続15年の一般表彰を塚本良治議員、武末哲治議員が受章しました。

また、全国市議会議長会地方行政委員会委員として会務運営の重責にあたり、本会の使命達成に尽くした功績に対し、本市議会の金堂清之議長が感謝状の贈呈を受けました。



左から 塚本議員、金堂議長、武末議員